

特養新型コロナウイルス感染者発生について（第4報）

第3報として、お知らせいたしましたように、感染が確認されましたショートステイ利用者1名、入所者4名は施設内療養（隔離）を継続いたしていましたが、療養期間を経過し、かつ、症状がみられませんでしたので、施設内療養（隔離）が解除されました。同時に感染が確認された特養介護職員は、自宅療養期間を経て症状がありませんでしたので復職しました。

尚、全入所者及びショートステイ利用者、全職員に、経過観察対応を実施しておりましたが、その後の新たな陽性者は確認されておられませんので、特養鎌倉静養館は日常の暮らしに戻りました。

今後も感染防止対策を継続いたします。

入所者及びショートステイ利用者、ご家族の皆様、また、関係者の皆様には、ご心配ご迷惑をおかけし誠に申し訳ございませんでした。

2022年2月14日

特養鎌倉静養館 施設長 三宅勝久